

## 自衛隊家族会と連携した採用試験合格者の保護者への説明会

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 岡山3海佐）は、12月15日（土）、複合施設「アミューあつぎ」（厚木市）で自衛隊家族会2名の支援を受け、採用試験合格者の保護者への説明会を開いた。

本説明会は、ご子息が自衛官である家族会会員の話を聞いてもらい、保護者の目線で入隊後の生活や仕事の内容について理解を深めてもらうことを目的としている。

支援を受けた家族会会員のご子息は第1空挺団に所属する隊員と護衛艦「たかなみ」の乗員である。

説明会参加者からは「入隊した後、連絡はどのくらい取れるのですか」「病気や怪我をした場合は」等の質問があり、家族会会員が自身の経験や研修で得た知識をもとに丁寧に答えていた。

説明会を終えた参加者から「様々な話を聞くことが出来て不安が和らいだ」「この機会にまた家族で話し合いたいと思います」との声を聞く事ができ、帰り際には家族会会員と保護者が明るく談笑する様子も見られた。

家族会会員は「私達も息子が入隊する時は不安な気持ちでいっぱいだった。少しでも安心してもらえるように様々なことを伝えたい」と話していた。

厚木募集案内所は、「今後も各協力団体と連携して募集広報活動に取り組み、様々な形で情報を発信していきたい」としている。

## 一般曹候補生合格者が部隊生活環境を見学

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原1陸尉）は、12月18日（火）及び12月19日（水）の2日間、陸上自衛隊武山駐屯地で行われた平成30年度一般曹候補生合格者に対する部隊の生活環境等見学を支援した。

当日は、気温はやや低いものの晴天に恵まれ、東部方面隊管轄の各都県から多くの入隊予定者が参加し、神奈川からは4名が参加した。

1日目は、全体説明から始まり、続いて部隊や装備品の見学と進んでいった。74式戦車前では神奈川の参加者で記念写真を撮り、気分も高揚している状況が窺えた。次に、東部方面混成団対抗の徒手格闘（拳法）競技会、更には炊事競技会と見学し、一線部隊の活気ある競技会等の現場を目の当たりにして、参加者はやや興奮気味だった。各競技会を見学した後、整備工場にて東部方面後方支援隊の担当者より説明を受け、真剣な眼差しで聞いている様子が印象的だった。

そしていよいよ生活体験と入っていく、現職隊員と一緒に広い隊員食堂で喫食し、その後隊員浴場に入浴する等、ほとんどの参加者にとって初体験尽くしとなった。

2日目は点呼を見学し、食事等を済ませた後、前日から行われていた東部方面混成団の銃剣道競技会を見学し、活気ある隊員の声や素早い剣捌きと動きに圧倒されていた。最後に同じ敷地内にある航空自衛隊を見学し、この2日間の見学会は終了した。

参加者からは「入隊前に貴重な体験ができて良かったです」「入隊に対する不安を解消できました」と等と頼もしい感想を聞くことができた。

上大岡募集案内所は、「今後もこのようなイベントに対象者を積極的に案内し、受験入隊確度の向上を図っていく、募集成果に繋がってきたい」としている。



東部方面後方支援隊の説明を真剣に聞く参加者



74式戦車をバックに御満悦の参加者

幕僚副長から激励を受け神奈川地本の士気が高まった  
～掃海艇「えのしま」一般公開～

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 兼本真祐1海佐）は、平成30年12月23日（日）、藤沢市の江の島において募集広報活動を実施した。

江の島で、平成30年11月23日〜平成31年2月17日までの期間実施されている「湘南の宝石」江の島を彩る光と色の祭典」と自衛隊の「コラボ」として、掃海艇「えのしま」が23日（日）に停泊し、一般公開及び電飾を実施しており、一般公開に併せて募集広報活動を実施した。

当日は、あいにくの雨天であったが、江島神社への参拝客等に対する広報官による誘致により、昨年以上の来場者を得ることが出来た。

募集ブースでは、制服試着コーナー及び航空自衛隊3DVR「Bive・ビヴ」体験コーナーを開設し、特に3DVRはイベント終了まで行列が絶えることのないほどの人気であった。

一般公開や体験を終えた対象者に対し、広報官が自衛官候補生等の制度説明を実施すると、興味を持った対象者が熱心に耳を傾けていた。

また、今回、東部方面総監部幕僚副長（行政）若松陸将補から現地において激励を頂き、本部長以下各広報官は旺盛な士気をもって募集広報活動を実施することが出来た。

神奈川地方協力本部は、「今後も、対象者の集まる地域や行事のあらゆる機会を活用して募集広報活動を積極的にを行い、募集成果の拡充に繋いでいきたい」としている。



東方行政副長による激励受け



掃海艇「えのしま」の一般公開